

南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
ハッピーファーストブック		南区役所区政企画室・南保健センター・南図書館			
事業目的	事業内容	活動指標	R3	R4	R5
(乳幼児期に)絵本の読み聞かせを通して親子が心ふれあうひとときを持つことで、親子の絆を深め、子どもが心健やかに成長することを応援する。	南図書館で選定した絵本を購入し、南保健センターで行われる4ヵ月児健診時に読み聞かせを行うとともに絵本を配布する。 保護者の方が家庭でも読み聞かせを実施できるよう、絵本と一緒にやさしい日本語併記の誰でも読めるリーフレットを配布する。	絵本の配付数	624冊	613冊	556冊
		対象者へのアンケートによる子どもとのふれあいへの役立ち度の測定	-	役立った 93.5% わからない 5.2% 無記入 1.3%	役立った 96.8% わからない 2.7% 無記入 0.5%
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○ 当事業は、堺市南区基本計画基本方針「ひとがいいきと輝き、健やかに成長することができる都市(まち)」のための取組のひとつである。絵本の読み聞かせを通じて、親子のふれあいの時間を増やし、親子の絆を深めることを目的としており、実施の妥当性は高い。	× ボランティアによる読み聞かせは新型コロナウイルス感染症拡大防止のためやむを得ず中止した。	○ 絵本と一緒にリーフレット「赤ちゃんと一緒に絵本の世界へ」を保護者に配布し、絵本を活かした子どもとのふれあい方、親子の時間の楽しみ方など読み聞かせの重要性を啓発することができた。	○ 南保健センターで行われる4ヵ月児健診の機会を利用し、絵本を配付するため、保護者に改めて来所してもらうことなく効率的に区内の全乳幼児に配布することができた。		
⑤自立発展性	総合評価				
○ どのような本を選定するのか、本に関して専門性の高い南図書館職員が行っているため、絵本の紹介や各家庭においても読み聞かせを実施してもらえるように伝えることができる。	○ 今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため読み聞かせを中止したが、4ヵ月児健診時の受付時に絵本を配布することで、家庭での絵本の読み聞かせにつながり、リーフレットの配布により保護者にとっても読み聞かせの重要性を啓発でき、子育て支援に資することができた。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;"> 拡充 継続 見直し 廃止 </div>	絵本の読み聞かせの大切さを知るきっかけとなり、家庭での絵本の読み聞かせにつながる効果的なニーズの高い事業と考える。 今後も、絵本の配布等を通して、親子の絆を深め、子どもの健やかな成長に寄与する事業を推進する。 なお、今後の絵本の読み聞かせの再開を見据え、読み聞かせや絵本の配布の方法について見直しを行う。				